

2 La-1 ガスマスによるアロエ・ベラ(凍結乾燥葉肉ゲル) n-ヘキサン抽出液中の
有用な有機化合物の検索

○白石ゆり江 山口功 (県立銚田二高 '東京家政大学)

目的 アロエベラは、古来からヒトに様々な有用効果をもたらしている。
これらの生理活性物質の分析は多く行われているが、未解明な成分が多い。
そこで、本研究では、GC-MSによりこれらの化合物構造解析と同定を
行い、それらの原因物質の究明に努めた。

方法 アロエベラの凍結乾燥葉肉ゲル(87.5g)をいくつかの有機溶媒で
抽出した後、今回はn-ヘキサン抽出液を使用してGC-MS装置(日本電子
製DX30型)により測定した。得られたマススペクトルは、登録データ
ソフト(Willy/NBS製)で自動解析し、それ以外の未解明のものについて
は近似の標準スペクトルの構造様式に基づき構造を推定した。

結果 n-アルカン類、イソアルカン類、シクロヘキサン類、芳香族炭化
水素類、多環式芳香族炭化水素類、テルペン類、およびステロイド類
など80余種の化合物を同定した。